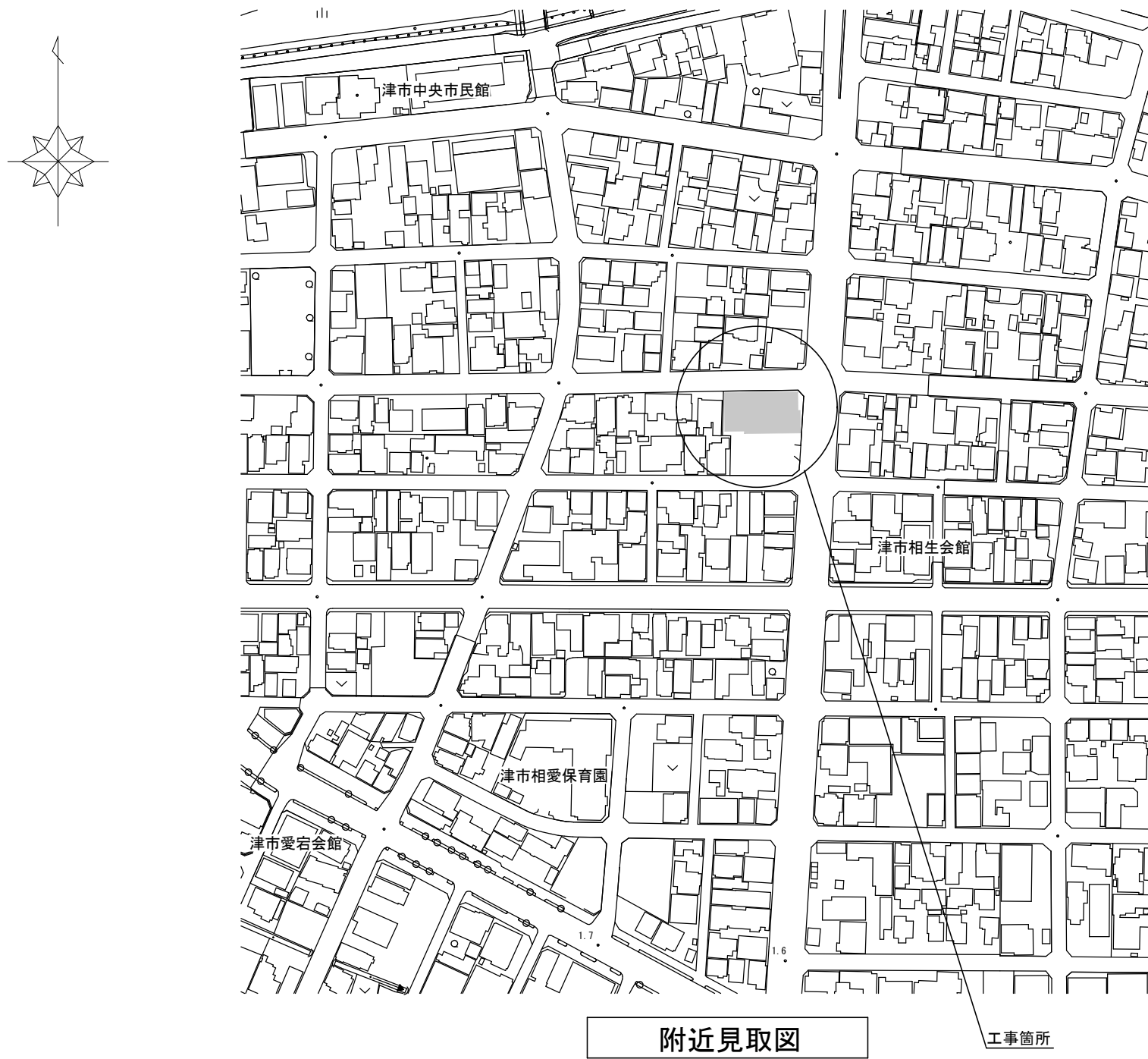




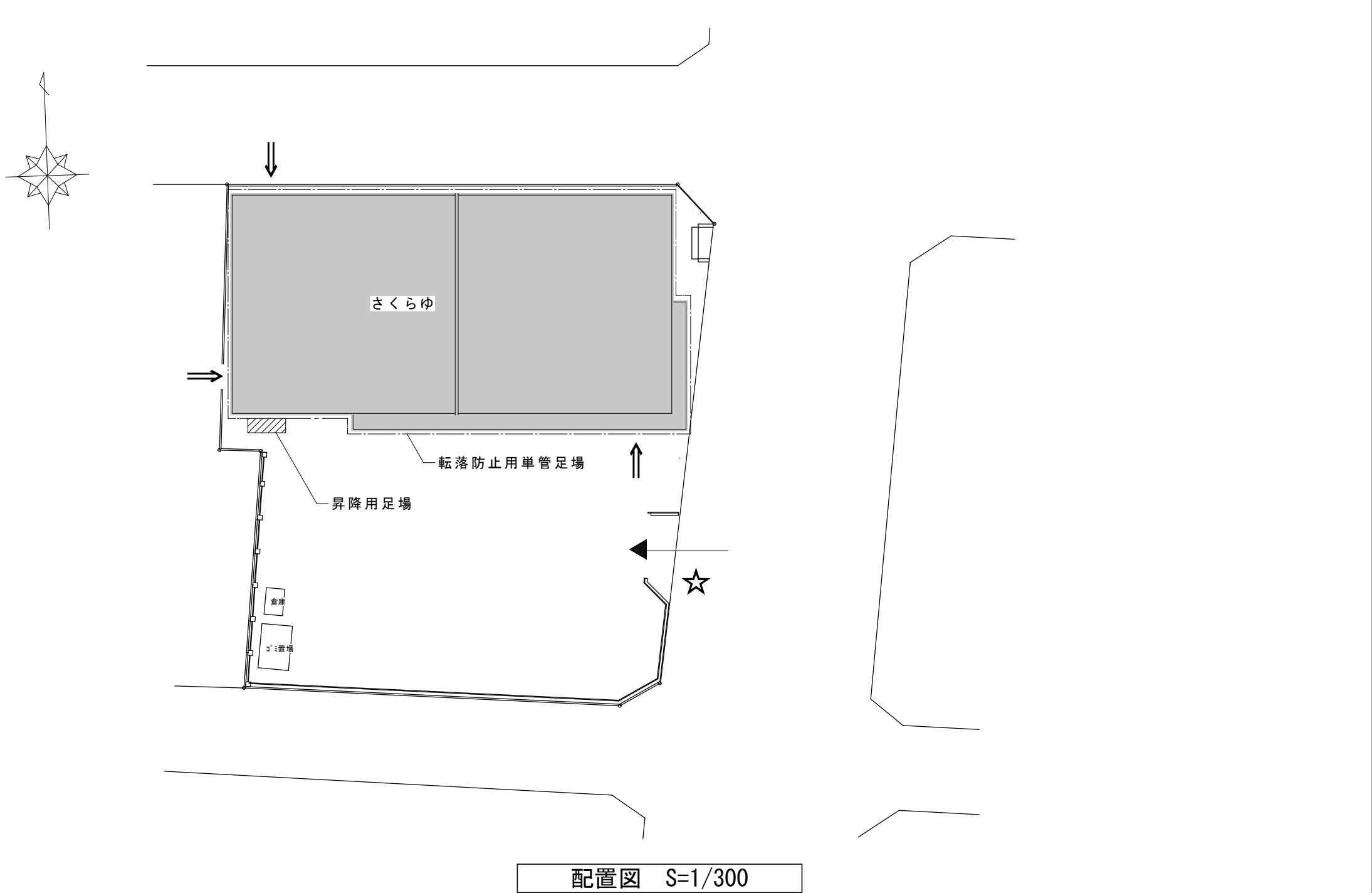
= 特記事項 =

【工事概要】

工事場所：津市相生町地内
工事内容：施設名称 さくらゆ
構造 鉄筋コンクリート造 平家建
延面積 309.35㎡
工事項目 屋上防水改修工事

【施工条件】

- ・工事契約後、速やかに調査及び施工計画書等を作成し、現場着手までに市監督員の承諾を得ること。
- ・作業着手前の調査については、事前に施設関係者及び、市監督員の承諾を得るものとし施設の運営等に影響を与えない範囲とする。
- ・工事中の安全計画等は、市監督員と十分協議し災害防止に努めること。
- ・工事着手前には、現況把握の為に破損箇所があれば市監督員立会いのもと写真に記録しておくこと。
また、工事過程において、既存施設に損害を与えた場合は、請負人の負担において速やかに復旧すると共に、市監督員に報告すること。
- ・工事期間中も施設運営を行う為、施設利用者及び関係者に危害を与えないように注意し、かつ周辺道路等に資材を落下させたり、ほこり等を飛散させないよう万全の注意を払うこと。
- ・大型車両の出入りの際は交通誘導員を配置すること。また、工事車両の構内乗入れ時には、徐行するものとし、施設関係者、来館者等の安全に注意を払うこと。
- ・工事車両及び工事関係車両は、周辺道路には駐車しないこと。
- ・施工に先立ち、屋根への昇降用足場を設置し、作業者の安全に配慮した仮設計画とすること。
また、昇降用足場へ来館者等が立入らないように進入防止の措置を講ずること。
- ・工事用水、電力、便所については、既存の施設を利用できないため受注者に用意すること。
- ・図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築改修工事標準仕様書」（平成28年度版）による。
ただし、上記に記載なき場合は国土交通省大臣官房官庁監修の「公共建築工事標準仕様書」（平成28年度版）による。
- ・設計書に明記なくとも、機能上及び構造上当然必要と認められるものは、本工事に含む。なお、内訳書の数量は参考とし、当図面を優先する。
- ・防水工事の保証年限は10年とし、保証書は2部提出すること。
- ・当該工事は、平成29年12月26日までに外部足場の撤去も含め、現場作業を終えること。



- 凡 例
- 計画建物
 - 昇降用足場（桟組本足場）
 - 転落防止用単管足場（上部1.2mは養生シート張り）
 - 交通誘導員（大型車両進入時配置）
 - 敷地入口を示す
 - 施設利用者及び管理者入口（足場三方に養生すること）
 - ※工事完了後、場内清掃を行うこと。

- ・当工事は、施設を運用しながらの工事であり、開館時間が16：00であるため15：30までに片付けを行い現場を離れること。
但し、木曜日は休館日であるため、17：00までに片付けを行い現場を離れること。
- ・土曜日、日曜日及び祝日は休工とする。
- ・電気工事は、休館日の木曜日に行うこと。

【外部足場】

- ・桟組本足場を設ける場合は、「手すり先行工法に関するガイドライン（最新版）」により、設置については「手すり先行工法による足場の組立て等の基準」による働きやすい安心感のある足場とし、改善措置機材による場合は手すり先行専用足場型と同等の機能を確保するものとする。なお、同足場は、二段手すりと巾木の機能を有する部材をあらかじめ備えられた手すり先行足場型とするか、または、改善措置機材を用いて手すり先行専用足場型と同等の機能を確保するものとする。
- ・転落防止用単管足場について、利用者の通行等、当該施設の運用に支障がないよう、計画すること。

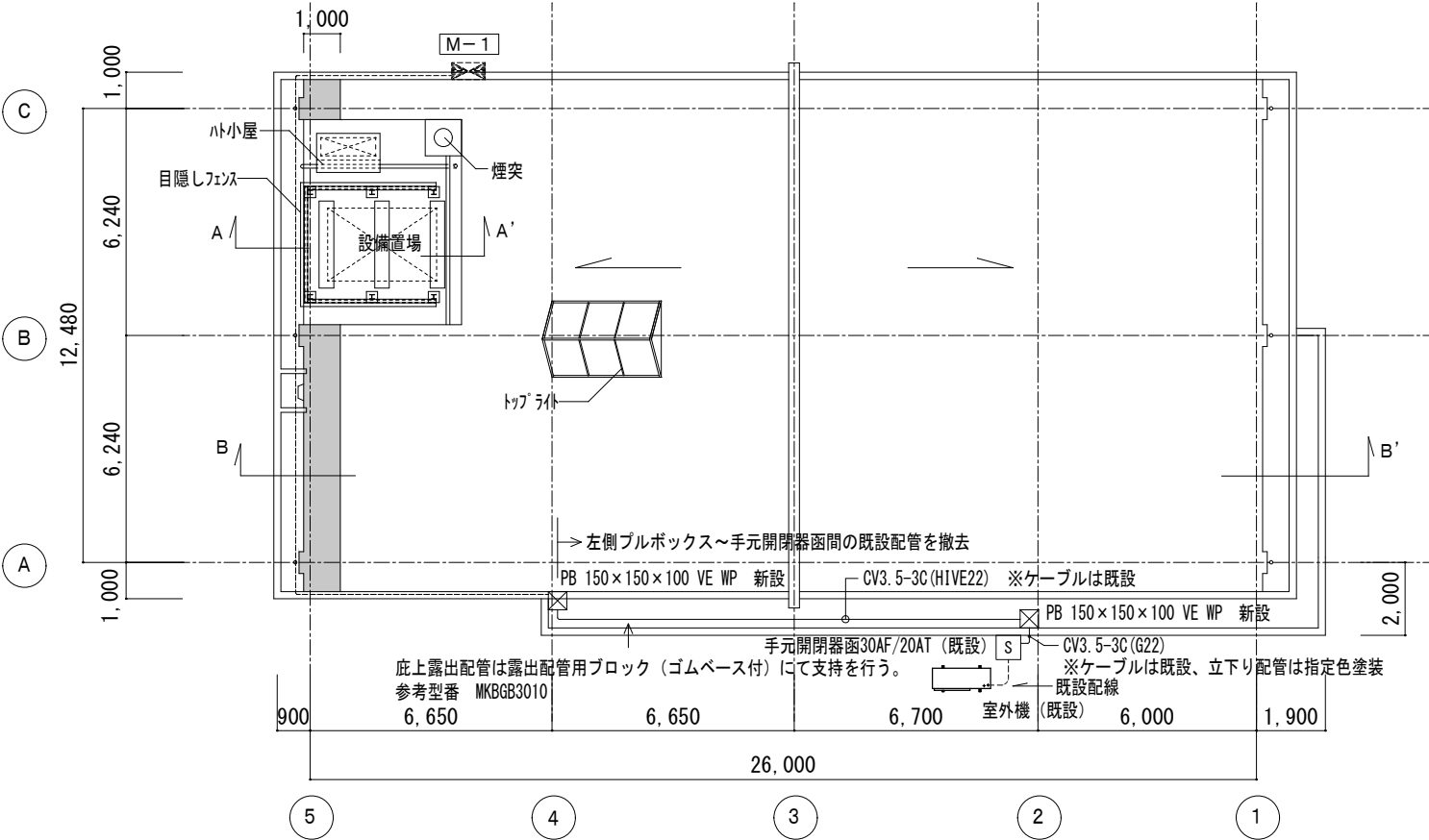
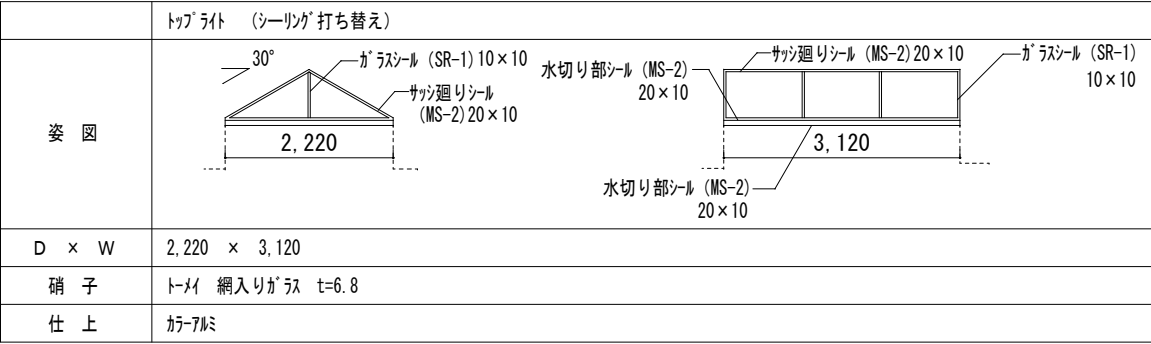
【解体撤去処分】

- ・本工事により発生する廃材は、産業廃棄物となるため関係法令により適切に処理すること。また、工事着手前に、施工方法を記した施工計画書を市監督員に提出し承諾を得ること。
- ・工事完了後、マニフェスト（A、B2、D票）を市監督員に提示すること。また、近隣に対し騒音・振動・粉塵等を配慮した施工を行うこと。

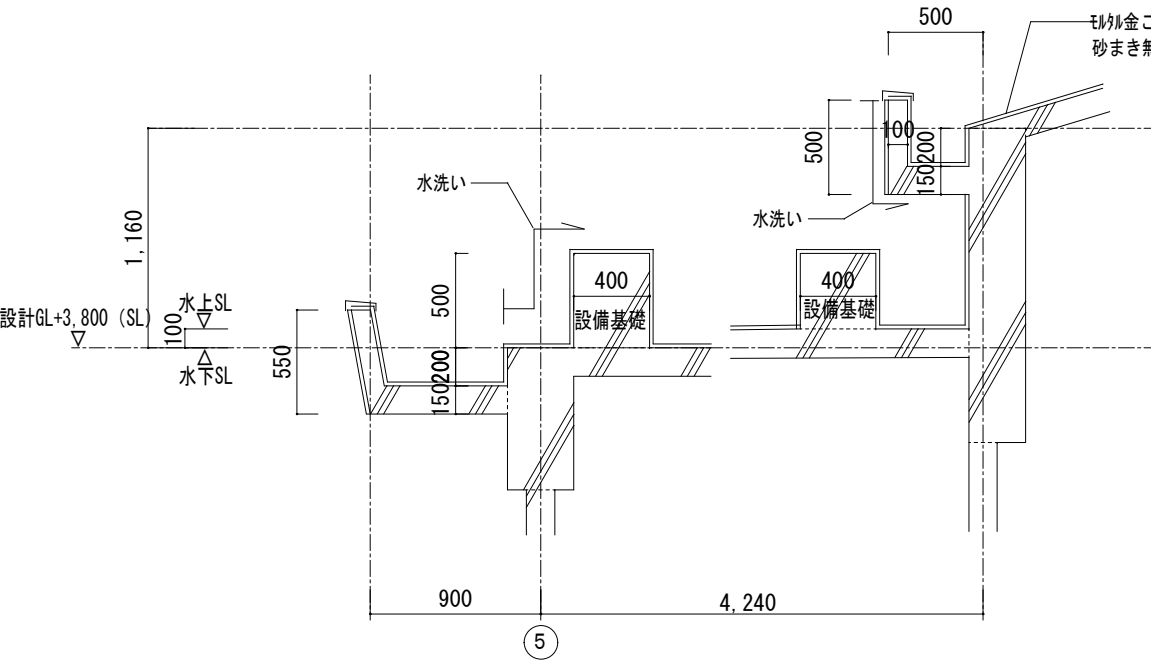
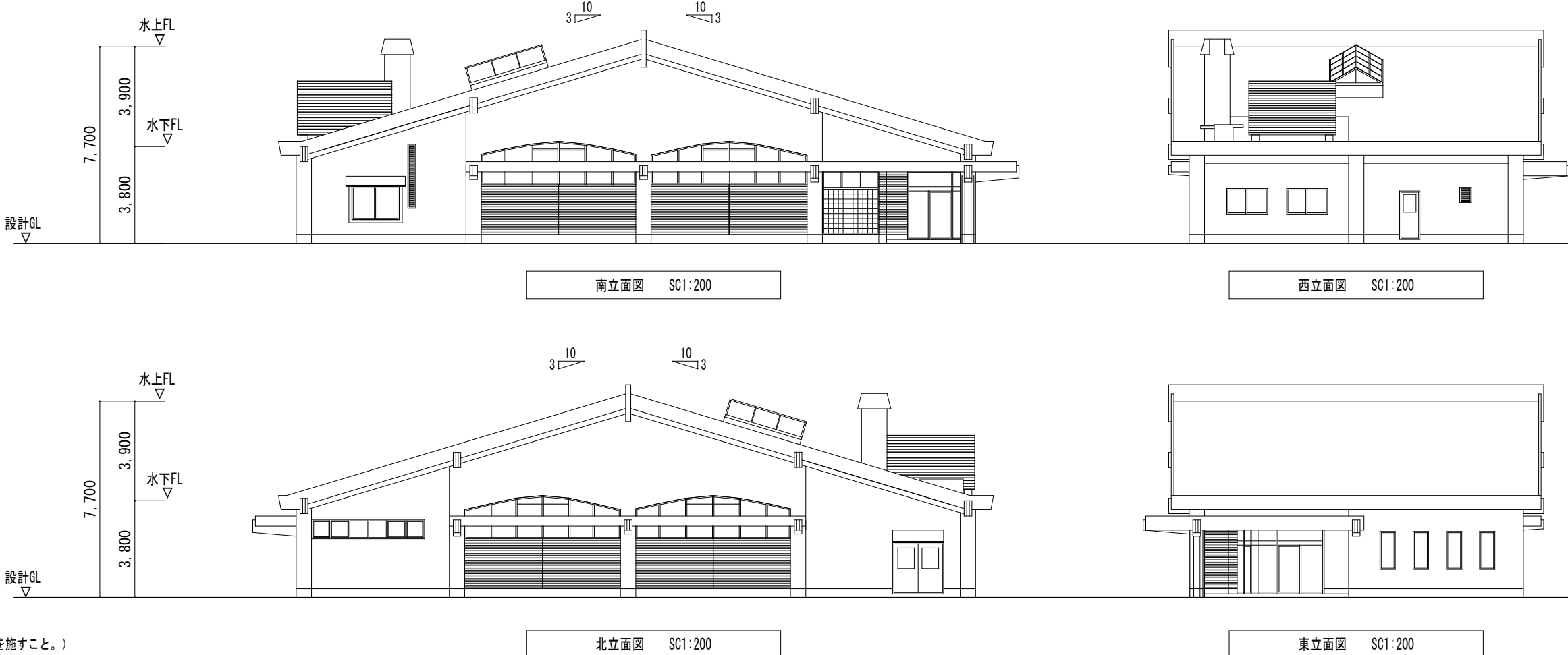
さくらゆ屋上防水改修工事		縮尺 1/300
図面名称	位置図・配置図・特記事項	原図：A2
津市建設部営繕課		No. 1/2

＜ 外部仕上げ表 ＞

		既 設 仕 上 げ	改 修 後 仕 上 げ
屋 根	勾配面	モルタル金ごて押えの上から塗膜防水 (X-1) 砂まき無機質仕上げ	高圧洗浄後、珪砂塗膜防水 (X-2) ノンスリップ 仕上げ
	平場面	モルタル金ごて押えの上から塗膜防水 (X-1) 砂まき無機質仕上げ	高圧洗浄後、珪砂塗膜防水 (X-2) ノンスリップ 仕上げ
	設備置場	モルタル金ごて押えの上から塗膜防水 (X-1) 砂まき無機質仕上げ (ハ小屋、設備基礎共)	高圧洗浄のみ
	ハ小屋	天端：ｶﾞﾗｽｼｰﾙ W150、W300 立上り：モルタル金ごて押えの上から塗膜防水 (X-1) 砂まき無機質仕上げ	天端：ｶﾞﾗｽｼｰﾙ W150、W300 (既設のまま) 立上り：高圧洗浄後、珪砂塗膜防水 (X-2)
庇	雨水溝	モルタル金ごて押えの上から塗膜防水 (X-1) 砂まき無機質仕上げ	高圧洗浄後、珪砂塗膜防水 (X-2)
	平場面	モルタル金ごて押えの上から塗膜防水 (X-1) 遮熱塗装仕上げ	高圧洗浄後、珪砂塗膜防水 (X-2)
	ハ小屋	天端：ｶﾞﾗｽｼｰﾙ W150、W300 立上り：モルタル金ごて押えの上から塗膜防水 (X-1) 砂まき無機質仕上げ	天端：ｶﾞﾗｽｼｰﾙ W150、W300 (既設のまま) 立上り：高圧洗浄後、珪砂塗膜防水 (X-2)
備 考	トップライト ｶﾞﾗｽｼｰﾙ撤去、サッシ廻りｼｰﾙ撤去、水切りｼｰﾙ撤去		トップライト：ｶﾞﾗｽｼｰﾙ (SR-1) 10×10打ち替え、サッシ廻りｼｰﾙ (MS-2) 20×10打ち替え、 水切りｼｰﾙ (MS-2) 20×10打ち替え 塗膜防水浮き部補修：既存塗膜防水 (X-1) 撤去後珪砂塗膜防水 (X-1) やり替え

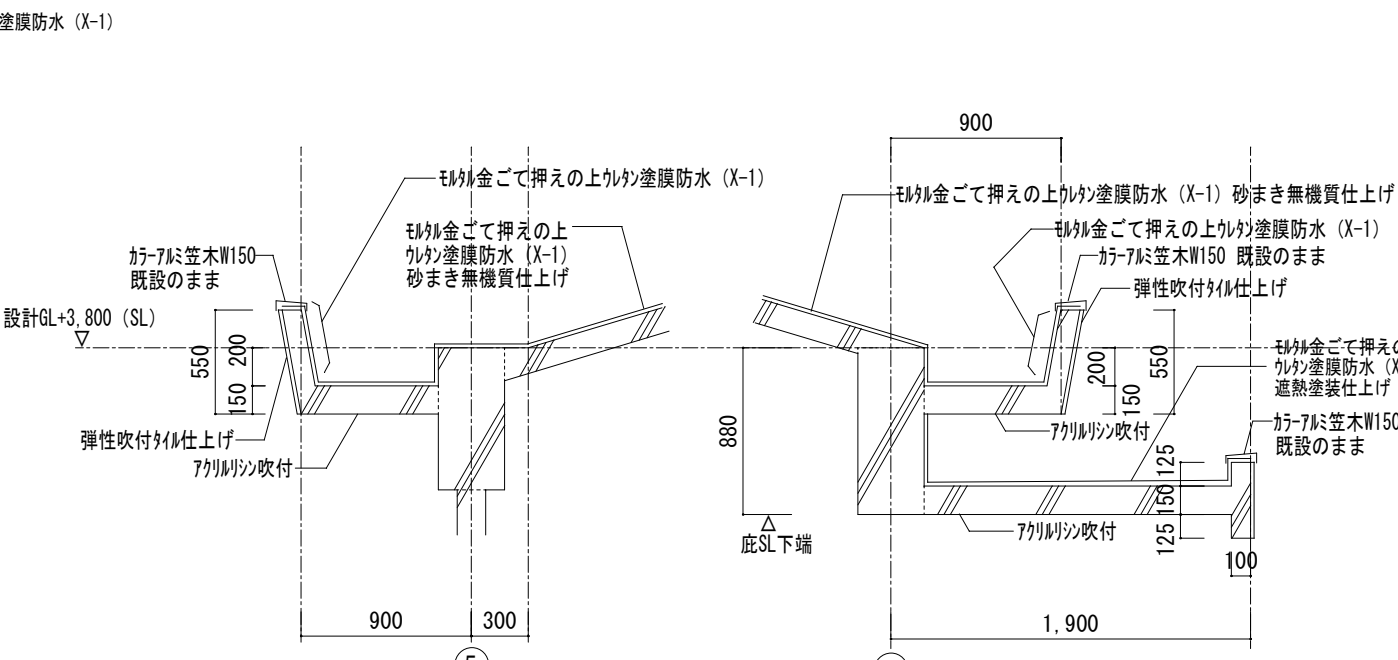


屋上平面図 SC1:200

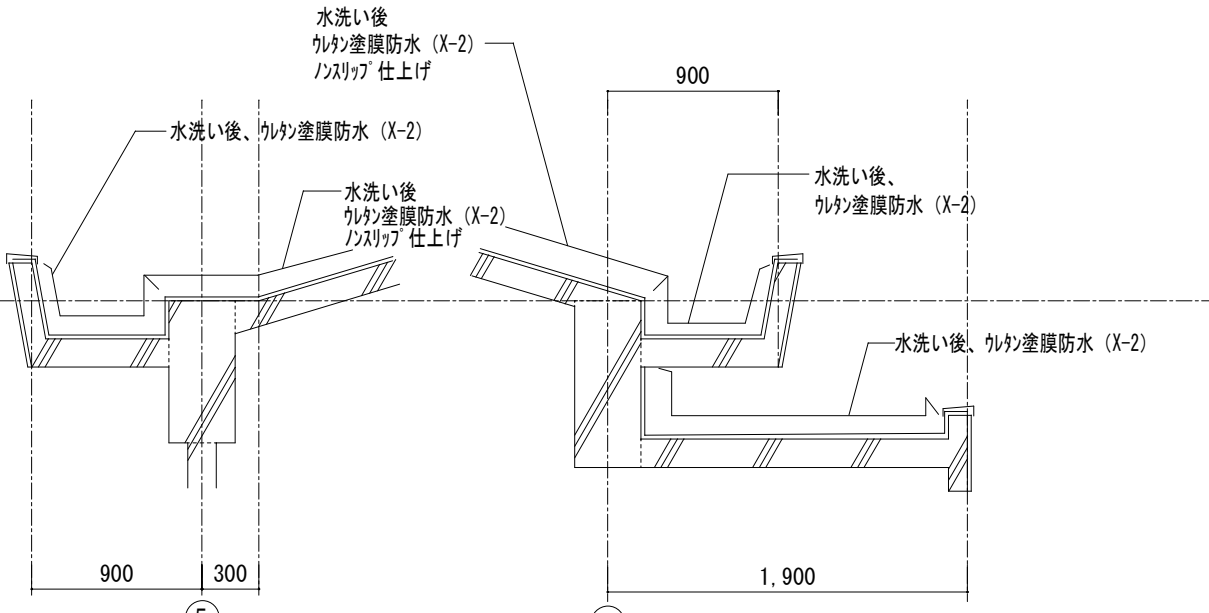


A-A' 矢視図 (設備置場部分) SC1:40

特記なき限り、下記とする。
1. 特記なき限り、既存部材を示す。
2. 設備置場部分 (ハ小屋含む) は、水洗いとする。



B-B' 矢視図 SC1:40



＜ 改修後 ＞
※特記なき限り、既設部材を示す。

さくらゆ屋上防水改修工事		縮尺 1/200 1/40
図面名称	平面図・立面図・詳細図・電気設備図	原図：A 2
津 市 建 設 部 営 繕 課		No. 2 / 2